

Nichiren Shu News

Published by the Head Office of Nichiren Shu & NOPPA

No. 242

February 1, 2021

1

Wishing the Spirit of Rissho Ankoku throughout the World

By Honorable Rev. Nissho Kanno,
Archbishop of Nichiren Shu, Chief Abbot
of Ikegami Honmonji Temple, Tokyo

『立正安国の御心を全世界に』

令和3年の新春を寿ぎ、各上人、檀信徒の皆様に新春のおよろこびを申し上げます。

本年は宗祖日蓮聖人ご降誕800年の慶賀をお迎え申し上げる年です。日蓮聖人は「人びとが自己中心主義に走ったら国は亡びる。天災、地災、戦争、疫病の根源は、人びとが自己中心主義に陥ったことにある」と警告しておられますが、昨今の世界状況はまさしく宗祖のご警告の通りです。

「一切衆生悉有仏性 草木国土悉皆成仏」のみ教えを真摯に受け止め、日蓮聖人立正安国の御心をしっかり守り世界の人びとの手本となるうではありませんか。



Spare a Thought for Each Other

By Rev. Hosei Nakagawa,
Chief Administrator of Nichiren Shu

『どこまでも心に寄り添って』

令和3年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。日蓮聖人ご降誕800年の慶事をお迎えする年となりました。当初の予定通りということは難しいですが、このような特異な状況だからこそできる迎え方がある筈です。日蓮聖人の生き様の一分でも実現できれば、それが法華経の生き方へと繋がっていく。日蓮聖人の根底にあった、燃えるような思いを自らのものとし、ご降誕の慶事をお迎えすることが、私たちにできる最大の報恩なのです。

「いのち」に合掌を実践し、お題目を縁として、心豊かに安穏な社会に向かって力強く歩まれることを願ひまして、新春のご挨拶といたします。



The Year of the Ox

Compiled by Sandra Seki

『丑年』

本年の干支は丑です。丑年生まれの人の特徴は、勤勉で、粘り強く、誠実で、慎重。信仰深く、他人を助けようとするため、仲間から信用され、リーダー向きです。



Lotus Jewels

By Rev. Shinkyō Warner

『宝珠のことば』

『八幡宮造営事』に曰く「返す返す穩便にして、あだみうらむる気色なくて、身をやつし、下人をもぐせず、よき馬にもものらず、のこぎりかなづち手にもち、こしにつけて、つねにえめるすがたにておわすべし。此の事一事もたがへさせ給ふならば、今生には身をほろぼし、後生には悪道に墮ち給ふべし。」

慈悲と智慧を以て互いに助け合い、今回のコロナ禍で失ったものを取り戻す努力をしましょう。



Buddhism Q&A:

The Power of Written Odaimoku

By Rev. Kanjo Bassett

『手書きのお題目』

御符とは経の要文・神呪等を書いて病者に与え服せしめるものをいう。日蓮聖人の時代から信徒は宗祖の書いたお題目や経文に秘妙なる力があると信じて細かく切って服用していた。



Protective Deities in Nichiren Shu (5) 30 Guardian Deities

By Rev. Sensho Komukai

『日蓮宗の守護神(5)～三十番神』

日本中に祀る30の神々が、一ヵ月、毎日順番に国家と人々を守ることをいう。新潟県妙行寺番神堂は聖人が佐渡から鎌倉に帰る折、柏崎八幡の御加護で遭難を救われたと伝える。この三十番神信仰を積極的に取入れたのは、京都に開教した日像上人である。



Monk's Run Trail Race Overcoming Difficulties

By Rev. Kanjo Bassett

『七面山修行走』

11月後半の週末2週連続で参加50名限定、17キロのミニレースで七面山修行走が開催された。



Our Founder's Morning Chanting on Mt. Minobu

By Rev. Sensho Komukai

『宗祖の朝勤』

行学院日朝上人によると、日蓮聖人は身延山では毎朝法華経をゆっくり丁寧に4時間かけて読誦された。



Sri Lanka Busshinji Temple

Kalpanee Ranasoora, Temple Member

『教会7周年』

12月13日に教会創立7周年をお祝いました。



Nichiren Mission of Hawaii

Shami Shougou Kini

『コロナ犠牲者追悼の鐘』

11月1日、ハワイでのコロナによる犠牲者219名を追悼する為、鐘を219回鳴らした。



Nichiren Mission of Hawaii

Rev. Shokai Kanai

『除夜法要』

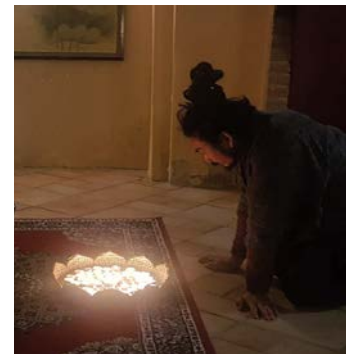
12月31日夜11時30分より除夜法要を行った。

Renkoji Temple, Cereseto, Italy

Rev. Shoryo Tarabini

『蠟燭の下での瞑想』

12月13日、御堂内を蠟燭の光だけにして、瞑想を行った。蠟燭の光は仏の知恵、火の暖かさは仏の慈悲を表し、参加者も平穏な気持ちになった。



Nichiren Buddhist Kannon Temple of Nevada

Rev. Shoda Kanai

『成道会』

12月13日、成道会を行った。

